

ることを表示し他人の立入を禁止して鐵條網を張り居りたる田の中に無断にて右鐵條網を破壊し、レールを敷設して道路を作り始めたのである。沖君は直ちに現場に於て整理組合の不法を難じたるも力及ばず急を松園支部に報じた。松園支部に於ては支部長岩田重藏君、副支部長石川柳郎君及大野甚三郎君、山田伊太郎君等を始め組合員現場に急行し尚松原六郷支部等の組合員並に全九水聯の同志諸君の應援あり、現場には四十余人動員された。

即時現場に於て整理組合の暴舉を差止めるための交渉を開始すると同時に本部常任矢野勇助、沖宗太郎兩名は整理組合事務所へ組合長大神熊次郎を訪ひ生活保證問題が解決するに至る迄工事を中止すべきことを交渉したるも繼らず一應現場で引上げ交渉委員として改めて矢野外石川柳郎、

山田伊太郎等を選び再度整理組合事務所へ赴きたるに組合長大神熊次郎は逃僻影を見せず、その爲交渉委員は整理組合事務所責任者坂巻を案内人として大神の私宅に行きたるも歸宅し居らざりしため一、今晚中に誠意ある回答を沖君にせよ！ 二、回答なき場合は小作人側の主張を容れ保證問題解決するまで工事を止むることに同意ありたるものと看做す、旨を坂巻をして大神に告げしめ歸途に着いた。この間約二時間半委員の右交渉中現地に於ける組合員等は保證問題の解決する迄工事を中止して呉れと云ふことを朝鮮人土工にも判からせるために再度鐵條網を張つた。この時整理組合側は土工に酒を飲ませ喊聲を上げて我々に立ち向はせただが労働者の中には農民との鬭争を拒否した同志も居た、我々は勿論労働者との同志打ちを功に避けた。嘗